

〈令和3年度事業計画〉

1. 基本方針

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症が、猛威を振るっている状況であり、観光業をはじめ、多くの業種に多大なる影響を及ぼしている状況です。今年度当協会では、「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を遵守し、関係各所と連携をとり、3年度事業を実施する予定でございます。地域経済も低迷している状態ではございますが、下北地域は観光資源も豊富でありますので、時代の変化に遅れないように情報発信を行い、消費拡大と交流人口の拡大を重要視して参りたいと思っております。そして、地域経済の回復に貢献するため、次の事業を実施いたします。

2. 実施事業

(1) 公益目的事業1・・・伝統芸能及び伝統文化等の継承・振興に関する事業

① 第49回おしまこ流し踊り（8月18日）

京都祇園の流れを汲む下北半島の代表的祭りである「田名部神社祭礼」において、約600名の踊り手による「おしまこ流し踊り」の実施。

② 各種行事等に対する支援・協力（むつ夏まつり）

「大湊ネブタ」（8月第1金土日）への協賛。各種行事等の開催日等を記載したポスターを作成し、むつ市内はもとより、下北地域・県内の観光施設等に掲載しPRする。また、夏まつり期間中において住民の楽しめる企画の検討。

(2) 公益目的事業2・・・観光振興・誘客促進に関する事業

① むつ桜まつり（4月29日～5月5日）

桜の名所早掛沼公園及び水源池公園に於いて半島随一の桜まつりの開催。

② 2021ミスおしまこ選定（5月下旬）

むつ下北地方に由緒ある美人の代名詞「おしまこ」にちなんだミスおしまこを選定し、各種キャンペーン行事等でのPR活動。

※上記2項目については、役員各位の募金活動によって実施されます。

③ 受入態勢整備事業

恐山大祭（7月20日～24日）

日本三大霊場「恐山大祭」への協賛として、沿道への看板設置や危険防止としてのロープ張り、臨時駐車場と臨時観光案内所を設置する。

ライトアップ（4/25～5/5）

観光客受入態勢整備強化と誘客を目的として、早掛沼公園で桜のライトアップを実施する。

④ 下北半島地域の活性化を図るため、第16回むつ市花火大会を開催する。

※「あげは蝶」の花火を組み込む。 ※花火大会は、役員各位の募金活動によって実施されます。

⑤ むつ下北の情報を発信するため、ホームページの充実を図る。また、旅行エージェント、観光客等への問い合わせやパンフレットの送付も行う。

⑥ 助成金活用事業（6月上旬～9月下旬）

むつ市の夜景を観光資源としてPRするため、「アゲハ点灯運動」と称して午後7時から30分間、全世帯で電気を点けて、釜臥山の見える側のカーテンを開けてもらえるよう、啓蒙活動をする。

また、夜景サミット当日は、夜景を印象づけるためスカイランタンを約1,000個打ち上げる。

※助成金活用事業（アゲハ点灯運動）は（財）むつ小川原地域・産業振興財団の助成金を活用し実施されます。

⑦ 国内において、下北観光を促進するための活動を行う。